

法人単位資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収支	収				
	入				
		保育事業収入	135,211,000	135,212,954	△1,954
		受取利息配当金収入	2,000	533	1,467
		その他の収入	2,561,000	2,562,190	△1,190
		事業活動収入計(1)	137,774,000	137,775,677	△1,677
		支			
	出				
		人件費支出	106,559,000	106,366,913	192,087
		事業費支出	18,095,000	17,816,096	278,904
		事務費支出	8,762,000	8,170,038	591,962
		事業活動支出計(2)	133,416,000	132,353,047	1,062,953
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	4,358,000	5,422,630	△1,064,630
施設整備等による収支	収				
	入				
		施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支				
	出				
		固定資産取得支出	411,000	410,300	700
		施設整備等支出計(5)	411,000	410,300	700
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△411,000	△410,300	△700
その他の活動による収支	収				
	入				
		その他の活動による収入計(7)	0	0	0
	支				
	出				
		積立資産支出	4,000,000	4,000,000	0
		その他の活動支出計(8)	4,000,000	4,000,000	0
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△4,000,000	△4,000,000	0
		予備費支出(10)	1,880,000	—	220,000
			△1,660,000		
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△273,000	1,012,330	△1,285,330
前期末支払資金残高(12)		273,000	17,520,417	△17,247,417	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	18,532,747	△18,532,747	

予備費支出△1,660,000円は、職員賞与支出100,000円、水道光熱費支出840,000円、消耗器具備品費支出500,000円、福利厚生費支出220,000円へ充当使用した額である。